

公益財団法人群馬県漁業増殖基金協会
令和2年度事業報告書並びに収支計算書

(公財) 群馬県漁業増殖基金協会

令和2年度事業報告

1 事業の実施状況

1) 会議等開催状況

年月日	会議名等	議 事
5. 8	令和元年度後期会計監査会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和元年度後期会計処理について ・ 令和元年度財務諸表について
5. 14	第51回（令和2年度） 定期理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和元年度事業報告ならびに財務諸表、財産目録等の承認の件 ・ 令和2年度定期評議員会の招集の件 (報告事項)・執行理事の職務執行状況
5. 28	令和2年度定期評議員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和元年度事業報告ならびに財務諸表、財産目録等の承認の件 ・ 役員（理事）の選任の件 ・ 評議員の選任の件
5. 28	令和2年度第2回理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 代表理事の選定の件 ・ 業務執行理事の選定の件
10. 13	令和2年度10月理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和2年度事業の執行状況 (報告事項)・執行理事の職務執行状況 ・ 公益法人認定法の規定に基づく立入検査結果
12. 1	令和2年度前期会計監査会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和2年度前期の会計処理について
3. 2	令和2年度正副理事長会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和2年度事業の執行状況と令和3年度事業計画並びに収支予算案について ・ 監事の補選について
3. 15	令和2年度3月理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和3年度事業計画並びに収支予算案承認の件 ・ 経営安定積立資産取り崩しの件 ・ 令和2年度3月評議員会の招集の件 (報告事項)・執行理事の職務執行状況
3. 19	令和2年度第3回理事会 (書面)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基金協会保有債券の償還（コール条項）に伴う債権買換の件 ・ 令和2年度3月評議員会の追加決議事項について
3. 23	令和2年度3月評議員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和3年度事業計画並びに収支予算案承認の件 ・ 経営安定積立資産の取り崩しの件 ・ 基金協会保有債券の償還（コール条項）に伴う債権買換の件

2) 令和2年度事業実施状況

本法人は、群馬県の水産資源の維持培養と漁場の開発保全を図り、漁業者の福利増進に寄与し、併せて魚を主とする自然環境・水産環境の保護、整備することを目的としている。基本財産運用による果実が減少している中で、本会設立の趣旨に添い、県内河川および湖沼における漁業振興に最大限努めるものとした、令和2年度事業計画に基づき事業を実施した。

各事業については基本的に魚が住みやすい河川・湖沼の環境保全を図りつつ、積極的に魚を増やす事業を展開し、また地域に生息する魚類を保護増殖するため地域に居住する学童等に魚の放流を体験してもらうなど啓蒙活動の推進を図った。

河川漁協運営に大きな影響を与えている冷水病対策については、冷水病菌持ち込みを未然に防ぐため県産アユ種苗の放流増進施策を進めたことからその被害量は確実に減少傾向となり、相当の効果も認められた。

減少魚類対策としては、試験研究機関、市町村、有識者等と協議しながら、県内で減少の著しい魚類の効率的で安定的な資源回復策の検討や、新しい増養殖技術や効率的な技術の導入を図るため、情報の入手に努めた。

本法人は、水産資源の保護増殖並びに水産振興に必要な環境保全・整備を目的とする事業を積極的に展開するため、令和2年度の個別事業として、以下の事業を実施した。

1. 漁協地域住民交流推進事業

漁業協同組合が地域の学校や地域住民等との交流、啓蒙活動を深めるため、漁業協同組合が実施する県産魚類を用いた触れあい教室、釣り教室、放流体験会等の事業に対して放流種苗費の一部を助成した。

2. 群馬県産アユ種苗放流推進事業

群馬県において漁獲量増大を目指し作出・養成した人工アユ種苗について、放流を円滑に推進するため、放流種苗費の一部を助成した。

3. 減少魚種放流推進事業

群馬県の在来魚種のうち減少魚・希少魚等について、新しい増養殖技術や効率的な技術の導入を図るなどの、必要な支援を行うため、情報の入手に努めた。

3) 事業の概要

(1) 漁協地域住民交流推進事業

一般県民、児童等によるさかな放流式を開催し、自然に親しむ機会を提供した。

4漁協・8箇所にて478名の児童等により放流式で放流した、ヤマメ稚魚37,600尾、ヤマメ成魚20kgの放流種苗費の一部を助成した。

(予算額：700,000円、助成額：542,000円)

開催漁協	開催日	場 所	参 加 者	放 流 魚
阪東漁協	3/9	渋川市そば石・利根川	渋川幼稚園児、保護者他 103名	ヤマメ稚魚 7,000尾
阪東漁協	3/9	渋川市浅田・利根川	こもち幼稚園児、保護者	ヤマメ稚魚 3,000尾

			他	38名	
群馬漁協	2/25	桐生市新里町・鏑木川	すぎの子幼稚園、おおぞら保育園園児等	291名	ヤマ稚魚 2,500尾
群馬漁協	3/2	みどり市東町・黒坂石川	みどり市立あずま小学校4年生等	6名	ヤマ稚魚 2,000尾
群馬漁協	3/13	前橋市大渡町・利根川	前橋市地域住民	23名	ヤマ稚魚 16,500尾
両毛漁協	10/11	桐生市相生町・渡良瀬川 C&R 区域 (相川橋上流)	両毛広域地域住民	25名	ヤマ成魚 20kg
上野村漁協	11/4	上野村新羽地区・神流川	上野保育園児他	25名	ヤマ稚魚 3,300尾
上野村漁協	11/4	上野村新羽地区・神流川	上野小学校児童他	52名	ヤマ稚魚 3,300尾

(2) 群馬県産アユ種苗放流推進事業

群馬県内で作出・養成されたアユ種苗の県内河川への放流拡大を推進するため、漁業協同組合の県内産アユ種苗購入費に対し助成を行った。(予算額：900,000円、助成額1,058,400円)

※助成対象漁協数11漁協・放流量7,560kg・種苗購入費22,487,600円

(3) 減少魚放流推進事業

群馬県の在来魚種のうち減少魚・希少魚等について、新しい増養殖技術や効率的な技術の導入を図るなどの、必要な支援を行うため、情報の入手に努めた。

(予算額：30,000円、助成額：0円)

財産目録

令和3年3月31日現在

科 目	場 所 等	物 量	使用目的等	金 額
I 資産の部				
1 流動資産				
現金・預金				
普通預金	群馬銀行県庁支店/0065244		運転資金として	1,580,173
定期預金	群馬銀行県庁支店/0221758			
流動資産合計				1,580,173
2 固定資産				
(1)基本財産				
投資有価証券	みずほ証券ソフトバンククレジットリンク債		公益目的保有財産/法人会計	98,970,000
定期預金	群馬銀行県庁支店/0221758		公益目的保有財産/法人会計	300,000
普通預金	群馬銀行県庁支店/0065244		公益目的保有財産/法人会計	153,000,000
(債券再投資資金)				
基本財産合計				252,270,000
(2)特定資産				
経営安定積立資産(普通)	群馬銀行県庁支店/0638023		経営安定積立資産として	3,864,000
経営安定積立資産(定期)	群馬銀行県庁支店/0221758		経営安定積立資産として	10,000,000
特定資産合計				13,864,000
固定資産合計				266,134,000
資産合計				267,714,173
II 負債の部				
1 流動負債				
未払金	事業費(種苗購入費)		漁協地域住民交流推進事業	542,000
	支払手数料		上記事業に係わる支払手数料	2,860
	社会保険料(3月分)			45,120
	事務所賃借料		群馬県漁業協同組合連合会	50,000
源泉税預り金	役職員所得税			4,825
流動負債合計				644,805
負債合計				644,805
正味財産				267,069,368

【令和3年6月25日公示】

貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	0	0	0
普通預金(群銀)	1,580,173	1,079,229	500,944
定期預金(群銀)	0	0	0
未収金	0	0	0
流動資産合計	1,580,173	1,079,229	500,944
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券			
みずほ証券ソフトバンククレジットリンク債	98,970,000	83,500,000	15,470,000
みずほ証券GSGIコーラブル債	0	143,820,000	△143,820,000
定期預金(群銀)	300,000	300,000	0
普通預金(群銀)債券再投資資金	153,000,000	0	153,000,000
基本財産合計	252,270,000	227,620,000	24,650,000
(2) 特定資産			
普通預金・経営安定積立資産	3,864,000	4,864,000	△1,000,000
定期預金・経営安定積立資産	10,000,000	10,000,000	0
特定資産合計	13,864,000	14,864,000	△1,000,000
固定資産合計	266,134,000	242,484,000	23,650,000
資産合計	267,714,173	243,563,229	24,150,944
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払い金	639,980	698,783	△58,803
源泉税預り金	4,825	4,825	0
流動負債合計	644,805	703,608	△58,803
負債合計	644,805	703,608	△58,803
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	252,270,000	227,620,000	24,650,000
基本財産受取利息	0	0	0
指定正味財産合計	252,270,000	227,620,000	24,650,000
(うち基本財産への充当額)	(252,270,000)	(227,620,000)	(24,650,000)
2. 一般正味財産	14,799,368	15,239,621	△440,253
(うち特定資産への充当額)	(13,864,000)	(14,864,000)	(△1,000,000)
正味財産合計	267,069,368	242,859,621	24,209,747
負債及び正味財産合計	267,714,173	243,563,229	24,150,944

貸借対照表明細書

I 資産の部

1. 流動資産

現金

種 別	前年度末現在	本年度増加額	本年度減少額	本年度末現在
現金	0	2,558,268	2,558,268	0
計	0	2,558,268	2,558,268	0

普通預金

(単位:円)

預 入 先	前年度末現在	本年度預入額	本年度引出金	本年度末現在
群馬銀行県庁支店	1,079,229	5,338,080	4,837,136	1,580,173
計	1,079,229	5,338,080	4,837,136	1,580,173

定期預金

預 入 先	前年度末現在	本年度増加額	本年度減少額	本年度末現在
群馬銀行県庁支店	0	0	0	0
計	0	0	0	0

未 収 金

種 別	前年度末現在	本年度増加額	本年度減少額	本年度末現在
未 収 金	0	0	0	0
計	0	0	0	0

2. 固定資産

投資有価証券類

預 入 先	前年度末現在	本年度増加額	本年度減少額	本年度末現在
公社債(社債)	227,320,000	25,680,000	154,030,000	98,970,000
定期預金(群銀)	300,000	0	0	300,000
普通預金(群銀)	0	153,000,000	0	153,000,000
計	227,620,000	178,680,000	154,030,000	252,270,000

注:社債内訳 みずほ証券 2億5千300万円(内1億5千300万円は、期限前償還により、普通預金で決算)

経営安定積立資産

預 入 先	前年度末現在	本年度増加額	本年度減少額	本年度末現在
群馬銀行県庁支店 普通預金	4,864,000	0	1,000,000	3,864,000
群馬銀行県庁支店 定期預金	10,000,000	0	0	10,000,000
計	14,864,000	0	1,000,000	13,864,000

II 負債の部

1. 流動負債

未 払 金

種 別	前年度末現在	本年度増加額	本年度減少額	本年度末現在
事務局長社会保険料	45,263	45,120	45,263	45,120
漁協地域住民交流 推進事業経費	650,000	542,000	650,000	542,000
〃 支払手数料	3,520	2,860	3,520	2,860
事務所賃借料	0	50,000	0	50,000
計	698,783	639,980	698,783	639,980

源泉税預り金

種 別	前年度末現在	本年度増加額	本年度減少額	本年度末現在
役職員所得税	3,600	18,197	18,197	3,600
源泉所得税	1,225	13,885	13,885	1,225
計	4,825	32,082	32,082	4,825

注:源泉所得税は、法定調書作成報酬・登記報酬に伴う預かり税金

正味財産増減計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益			
基本財産受取利息	3,949,130	3,679,963	269,167
②受取補助金等			
県産アユ種苗放流推進補助金	300,000	300,000	0
③雑収益			
受取利息	1,050	1,116	△66
経常収益計	4,250,180	3,981,079	269,101
(2) 経常費用			
①事業費			
給料手当	1,038,500	1,038,500	0
福利厚生費	175,840	172,856	2,984
旅費交通費	0	0	0
通信運搬費	13,994	13,828	166
消耗品費	2,124	1,799	325
賃借料	25,000	25,000	0
事務補助謝金	180,000	180,000	0
種苗購入費	1,600,400	1,611,800	△11,400
漁協地域住民交流推進	(542,000)	(650,000)	(△108,000)
群馬県産アユ種苗放流推進	(1,058,400)	(961,800)	(96,600)
減少魚放流推進	(0)	(0)	(0)
支払手数料	9,020	9,240	△220
雑費	4,290	2,992	1,298
事業費計	3,049,168	3,056,015	△6,847
②管理費			
給料手当	1,038,500	1,038,500	0
福利厚生費	175,839	172,856	2,983
接待交際費	0	10,000	△10,000
会議費	8,208	6,320	1,888
旅費交通費	221,890	241,430	△19,540
通信運搬費	2,806	2,772	34
消耗品費	708	599	109
事務委託費	165,814	161,975	3,839
賃借料	25,000	25,000	0
支払負担金	2,500	2,500	0
管理費計	1,641,265	1,661,952	△20,687
経常費用計	4,690,433	4,717,967	△27,534

価損益等調整前当期経常増減額	△ 440,253	△ 736,888	296,635
基本財産評価益			
基本財産投資有価証券売却益	0	0	0
基本財産評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 440,253	△ 736,888	296,635
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 440,253	△ 736,888	296,635
当期一般正味財産増減額	△ 440,253	△ 736,888	296,635
一般正味財産期首残高	15,239,621	15,976,509	△ 736,888
一般正味財産期末残高	14,799,368	15,239,621	△ 440,253
II 指定正味財産増減の部			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	3,949,130	3,679,963	269,167
② 基本財産評価益			
基本財産投資有価証券評価益	25,680,000	9,523,200	16,156,800
③ 基本財産評価損			
基本財産投資有価証券評価損	1,030,000	25,680,000	△ 24,650,000
④ 一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	△ 3,949,130	△ 3,679,963	△ 269,167
当期指定正味財産増減額	24,650,000	△ 16,156,800	40,806,800
指定正味財産期首残高	227,620,000	243,776,800	△ 16,156,800
指定正味財産期末残高	252,270,000	227,620,000	24,650,000
III 正味財産期末残高	267,069,368	242,859,621	24,209,747

収支計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科目	予算額(A)	決算額(B)	差異(B-A)	備考
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
① 基本財産運用収入				
基本財産利息収入	3,949,000	3,949,130	130	
② 補助金等収入				
県産7種育苗放流推進補助金	300,000	300,000	0	
③ 雑収入				
受取利息収入	1,000	1,050	50	
事業活動収入計	4,250,000	4,250,180	180	
2. 事業活動支出				
① 事業費支出				
給料手当支出	1,039,000	1,038,500	△ 500	
福利厚生費支出	164,000	175,840	11,840	
旅費交通費支出	5,000	0	△ 5,000	
通信運搬費支出	25,000	13,994	△ 11,006	
消耗品費支出	15,000	2,124	△ 12,876	
賃借料支出	25,000	25,000	0	
事務補助謝金支出	180,000	180,000	0	
種苗購入費支出	1,630,000	1,600,400	△ 29,600	
支払手数料	10,000	9,020	△ 980	
雑支出	5,000	4,290	△ 710	
事業費支出計	3,098,000	3,049,168	△ 48,832	
② 管理費支出				
給料手当支出	1,039,000	1,038,500	△ 500	
福利厚生費支出	164,000	175,839	11,839	
接待交際費支出	10,000	0	△ 10,000	
会議費支出	15,000	8,208	△ 6,792	
旅費交通費支出	240,000	221,890	△ 18,110	
通信運搬費支出	5,000	2,806	△ 2,194	
消耗品費支出	5,000	708	△ 4,292	
事務委託費支出	165,000	165,814	814	
賃借料支出	25,000	25,000	0	
租税公課支出	1,000	0	△ 1,000	
負担金支出	3,000	2500	△ 500	
管理費支出計	1,672,000	1,641,265	△ 30,735	
事業活動支出計	4,770,000	4,690,433	△ 79,567	
事業活動収支差額	△ 520,000	△ 440,253	79,747	

Ⅱ 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
特定資産取崩収入				
経営安定積立資産取崩収入	0	1,000,000	1,000,000	
投資活動収入計	0	1,000,000	1,000,000	
2. 投資活動支出				
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	1,000,000	1,000,000	
Ⅲ 予備費支出				
予備費支出				
当期収支差額		559,747		
前期繰越収支差額		15,239,621		
(うち特定資産分)		(14,864,000)		
次期繰越収支差額		14,799,368		
(うち特定資産分)		(13,864,000)		

収支計算書に対する注記

1 次期繰越収支差額に含まれる資産・負債の内訳

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金・預金	1,079,229	1,580,173
流動資産合計	1,079,229	1,580,173
経営安定積立資産(普通)	4,864,000	3,864,000
経営安定積立資産(定期)	10,000,000	10,000,000
特定資産合計	14,864,000	13,864,000
未払金	698,783	639,980
預り金	4,825	4,825
流動負債合計	703,608	644,805
次期繰越収支差額	15,239,621	14,799,368

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

当法人は、基本財産の運用収益を主な財源として事業活動を行ってきております。当事業年度においては、基本財産となっている保有債券の運用において、年度末にみずほ証券・G S G I コーラブル債が、コール条項による期限前償還され、新たな債券に買換まで、普通預金として決算しました。また、運転資金確保のため、令和2年度当初に経営安定積立資産を100万円取り崩しました。現状の低金利水準の状態は、継続事業の前提に重要な疑義を生じさせるような状況となっております。当法人においては当該状況に対処すべく、適切な対応策を関係者と協議を行いながら進めていますが、継続事業の前提に関する重要な不確実性の影響を財務諸表には反映しておりません。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他の有価証券

時価のあるもの・・・時価法による。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式により処理しております。

3. 基本財産及び特定財産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	227,320,000	25,680,000	154,030,000	98,970,000
定期預金	300,000	0	0	300,000
普通預金(債券再投資資金)	0	153,000,000	0	153,000,000
小 計	227,620,000	178,680,000	154,030,000	252,270,000
特定資産				
経営安定積立資産				
普通預金	4,864,000	0	1,000,000	3,864,000
定期預金	10,000,000	0		10,000,000
小 計	14,864,000	0	1,000,000	13,864,000
合 計	242,484,000	178,680,000	155,030,000	266,134,000

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	98,970,000	(98,970,000)		
定期預金	300,000	(300,000)		
普通預金(債券再投資資金)	153,000,000	(153,000,000)		
小 計	252,270,000	(252,270,000)	(0)	(0)
特定資産				
経営安定積立資産				
普通預金	3,864,000		(3,864,000)	
定期預金	10,000,000		(10,000,000)	
小 計	13,864,000	(0)	(13,864,000)	(0)
合 計	266,134,000	(252,270,000)	(13,864,000)	(0)

5. 担保にしている資産

該当資産なし

6. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし

7. 債権の債権金額、貸し倒れ引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当なし

8. 保証債務の偶発債務

該当なし

9. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当資産なし

10. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりです。

(位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
県産アユ種苗放流推進事業補助金	群馬県	0	300,000	300,000	0	
合計		0	300,000	300,000	0	

11. 基金及び代替基金の増減額及びその残高

該当なし

12. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりです。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への切替額 基本財産受取利息	3,949,130
合計	3,949,130

13. 関連当事者との取引の内容

該当なし

14. キャッシュフロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

キャッシュフロー計算書は作成していない。

15. 重要な後発事象

重要な後発事象はない。

16. その他

該当なし